



学校だより

はくれい

白山市立白嶺小学校

白山市立白嶺中学校

第7号

令和7年7月18日

オリンピック金メダルを見ました☆触りました♪

オリンピックから学ぼう



北京五輪・ソフトボール「金」 坂井さん 挑戦の大切さ伝え

白山・白嶺小中で講義
白山市白嶺小中で11日、「オリンピックから学ぼう」が開かれ、北京五輪女子ソフトボール金メダリストの坂井寛子さん（金沢市出身、金沢高OG）が小中学生約60人に挑戦することの大切さを伝えた。

坂井さんは日本代表入りに2度落選し、7年かかったことを紹介。自分に負けない自分になることが大事とし、「さまざまに挑戦して失敗し、本気になれる夢を見つけてほしい」と呼び掛けた。実技指導も行われた。

【令和7年7月12日北國新聞朝刊より】



藤本純白先生のご紹介で、北京オリンピック女子ソフトボール金メダリスト坂井寛子さんから直接ご指導いただく機会を得ました。

アテネ五輪銅メダル、北京五輪金メダルを、一人一人手にとって、その重みを感じました。





【振り返りより】

・いろんな舞台で活躍するには日頃の準備が大事だと分かりました。

- ・モチベーションの質問に答えてくださったことを参考に、たくさん挑戦していきたいです。
- ・日本代表を2回も落選したのに、あきらめなかったのがカッコ良くてすごいと思いました。
- ・これからどんな壁にぶつかっても、絶対にあきらめないようにしたいです。
- ・本気で投げた球のコントロールや速さがすごくて、一球一球に努力したことが伝わりました。
- ・実際に夢を叶えられた人の話を聴いて、僕も自信をもって努力していきたいと思いました。
- ・努力している人は皆、「挑戦」することを大事にしているのだなと思いました。
- ・メダルを触ってみて、重くてカッコ良かったです。
- ・わたしも夢に向かってがんばります。ぼくは夢への挑戦をもっとがんばろうと思いました。
- ・お話を聴いて、自分の引き出しを増やすことと、あきらめなければ夢はかなうというのが心に残りました。